

アツイぜ!
イタリアン!!!

Machina italiana
Dona calda!



手軽に安心してできるパワーアップ術!

G-Tech RS-EVO180

問い合わせ: EXPRIDE TEL:052-400-5554 HP: <http://www.g-techgmbh.jp/>



① エンジン本体はノーマルのまま。
② Gテックのサブコンピュータはカプ
ラオンで気軽にセットが完了できる。
ドイツのTUVが認めているので安心だ。
③ タービンはIH製。強化アクチュ
エーターに交換することで、過給が
ノーマルよりも持続する。④ マフラー
もGテックオリジナル。⑤ 通常の595
コンベと装備が変わらない。

パワーアップと信頼性を 高次元で両立させる

チョップドローフのチンクをコンプリ
トで販売したこともお馴染みのGテック
が、アバルト595用に向けたチューニン
グパーツキットの発売を開始した。Gテッ
クはそもそもドイツの南西部にあるシュテ
ルンで開発、製造を行い、それを日本へ向
けて出荷する形をとっているチューニング
メーカー。販売する商品には、いずれもト
イツ技術調査協会(TÜV)と連邦自動車
局(eマーク)の認定を受けている。その信

頼性があるため、日本のディーラーでも取
り扱いを始めているところが存在する。
コンセプトはスバリ、お手軽にパワーア
ップをさせようというもの。今回のRS
EVO 180キットは、その名が示す通
り180PSを狙うものながら、サブコン
ピュータとエアクリーナー&マフラー、そ
して強化アクチュエーターによって、その
パワーを引き出しているところがポイン
ト。取り付け工賃を含めてもおおよそ40万
円で装着できるところが嬉しい。
そのキットを装着したクルマに乗ってみ
ると、重低音が効いた野太いエキゾースト

SPECIFICATION

G-Tech RS-EVO180 (左/5速AMT)

全長×全幅×全高: 3655 × 1625 × 1515mm
ホイールベース: 2300mm
トレッド (F/R): 1410/1405mm
車両重量: 1120kg
エンジン: 直列4気筒 DOHC ターボ
総排気量: 1368cc
最高出力: 180PS/4960rpm
最大トルク: 31.0kg-m/3690rpm
サスペンション (F/R): ストラット/トーションビーム
タイヤ (F&R): 205/40R17

卓越した性能と高い信頼性で 多くのクルマ好きを魅了する

2001年にドイツでそのキャリアをスタートした
G-Tech。G-Techのリリースするパーツは、ド
イツ TÜV の厳しい基準をクリア。その卓越した
性能と高い信頼性は、世界各国から高い評価を得
ている。アバルトベースのスポーツスター、そし
て最近では4C用のパーツもリリースしている。



G-Tech
SPORTSTER



G-Tech
4C 280

ノートが大迫力! 走り出しからグッと
来るトルクでスピードを重ねて行く。街
乗りがラクになるところがノーマルとの違
い。まるで排気量アップしたかに感じるほ
どのトルク感が低回転から存在する。
だが、そのトルクが高回転まで途切れ
ないところがこのキットの見所。ノーマル
はレッドゾーンへ向けてブーストが下がっ
て行くが、このキットを装着したクルマは
ピークのブースト1.1キ口を最後までキ
ープする。だから伸び感も抜群なのだ。
ここまではパワーアップを果たしながら
も、決してシャシーとのバランスが悪く
なっている感覚はない。もちろん、多少
ヤンチャさが増しており、ホイールスピ
ンも朝飯前なのだが、コントロール性も
抜群だからそれも許せる。慣れてくれば、
「アバルトならこれくらい欲しい」とな
ってしまい、ノーマルでは物足りなくな
るのが正直なところだ。とはいえ、これ
は全てスポーツモードを選択した場合の
お話。実はノーマルモードを選択すれば、
ノーマルとほぼ変わらない走りを展開す
る。このメリハリがイイところ。すなわ
ちこのキットは、品質から走り、そして
経済性までも兼ね備えたお手軽チューニ
ングなのだ。